

東京最大手「日本交通」が関西圏へ本格的進出

大阪の老舗タクシー会社「さくらタクシー401台」を傘下に

高品質なサービスとIT技術を武器に関西圏での砦を築く

日本交通株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：知識賢治、以下「日本交通」）は、本日付でさくらタクシー株式会社（本社：大阪府大阪市、以下「さくらタクシー」）及び同グループ会社の全発行済株式を取得いたしました。これにより大阪府内において、日本交通の既存グループ会社2社と合わせて510台体制となります。

昨今、タクシー業界を取り巻く環境が大きく変化する中で、サービス品質の強化が重視されています。日本交通では2015年10月に、株式会社カネボウ化粧品、株式会社テイクアンドギヴ・ニーズにて経営手腕を発揮してきた知識賢治が社長に就任し、経営体制を強化し、より充実したタクシーサービスの提供に取り組んでおります。

このたび、さくらタクシーの株式取得を機に、東京に次ぐ市場規模である大阪で本格的な事業展開を行うこととなりました。創業88年の東京最大手の日本交通と、創業64年の大阪で高いサービスレベルで地元の評価を頂いているさくらタクシーが一体化することで、大阪の皆様により快適な移動空間を体感して頂くとともに、タクシー業界全体の更なる発展にも繋げてまいります。

首都圏を中心に「桜にN」マークで親しまれている日本交通は、「Japan Hospitality」をテーマに、皆様を幸せにできる移動空間の提供を目指し、社会環境やお客様ニーズの変化に応じた様々な取り組みを行っています。2001年よりビジネスクラス・タクシー“黒タク”を導入、都内各所に専用乗り場を開設し、「拾うではなく、選ばれるタクシー」を具現化しています。さらに日本初となるスマートフォン配車アプリや、都内初となる妊婦送迎の「陣痛タクシー」、キッズ・観光・ケアの専門分野に特化した「エキスパート・ドライバー・サービス」など、他社にはない付加価値を追求し、お客様満足度向上に尽力しております。

一方、さくらタクシーは大阪府内で401台の車両を有する老舗タクシー会社です。「ファーストクラスのおもてなし」を目指し、タクシー車内に自動車電話・FAX・GPSカーナビゲーション配車システムを国内で初めて搭載、所有車種は全てタクシー営業車としてはトップクラスの高級車を採用し、快適な空間づくりを追求しております。

なお、今回のさくらタクシー株式会社の取得により、日本交通グループ全体のタクシー保有台数は4,461台（2016年3月末時点、FC社含む）となります。

■さくらタクシー株式会社の概要

商号	さくらタクシー株式会社
本店所在地	大阪府大阪市福島区
設立	1951年12月
事業内容	タクシー事業
車両台数	タクシー388台 ハイヤー13台 計401台（グループ会社含む）
従業員数	約700名

■代表者の変更（2016年3月30日付で以下の者に代表者を変更しました）

代表取締役 林 紀孝 代表取締役 金田 隆司

■本プレスリリースに関するお問い合わせ

日本交通株式会社 管理部 広報担当 小山

TEL:03-6265-6236

Email: taiki.koyama@nihon-kotsu.co.jp